

授業改善等に関する報告書（2023 年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

【2023（前期）生活文化学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
カリキュラム論	井上 陽童	学生さんの自己評価が低い点が気になりました。今後、良い点をより積極的にフィードバックしていきたいと思います。
キャリア心理学（産業・組織心理学）	塚原 拓馬	本授業に対する理解度が約80%であったことは良かったと思う。総合的な満足度をより高めていくために、授業内容の更新に努めていきたい。
ゼミナール（論理的判断とコミュニケーション）	田中 正浩	アンケートの回答数が少なく、これらをもとに分析、評価するのは難しいが、敢えて言えば、授業で取り扱う内容が多少散漫になってしまったと感じている。後期は、少し軌道修正をし、授業内容及び方法に工夫をしたいと考えている。
ゼミナール（論理的判断とコミュニケーション）	高橋 桂子	お疲れ様でした。 後期はもう少し充実させていきましょう。
ゼミナール（論理的判断とコミュニケーション）	島崎 あかね	「ゼミナールって何をやるの？」というところから始まった感がありますが、10名それぞれが自分の興味関心があるテーマを見つけたり、輪読することで健康や運動、身体に関する知識を少しずつ深めていくことができたと思います。また、簡単な測定や実験を行うことで身体の不思議さも体験的に学ぶことができたと思いますので、後期からは来年の卒論作成に向けた準備（文献研究、アンケートの実施、測定の実施 等）を進めていきましょう。
ゼミナール（論理的判断とコミュニケーション）	井口 真美	実習で忙しい時期ではありますが、仲間と協力して活動を進めることができたかと思えます。今後も、協働性を養い、保育者の専門性を高めていきましょう。
ゼミナール（論理的判断とコミュニケーション）	大澤 朋子	実践活動と理論的な学びをバランスよく行いました。後期は各自の関心に沿った学びとなります。これからも楽しく学びつづけましょう。
ゼミナール（論理的判断とコミュニケーション）	塩川 宏郷	前期は学生一人に1冊専門書を預け、毎週1章ずつ要約を発表させる形式でおこなった。選択されたテーマは虐待とトラウマ、非行に関するものが多く、それらの書籍をゼミ生全体で7冊読み込んだことになった。論文・専門書の「要約」という作業にまだ精通していない学生がみられた。
医学概論	塩川 宏郷	健康科学概論で解説した内容をより深く、医学・医療の最新情報も盛り込みながら復習する形式で講義を行った。履修生が少なかった。
家族関係論	笠原 良太	グループワークや資料解説など、受講生のみなさんが意欲的に取り組んでくれた結果、総じて高評価を得ることができた。1年生の必修授業であるため、次年度は内容を詰め込みすぎず、説明を丁寧なことを心掛ける。また、グループワークには異なる家族的地位の役割を演じながら学べるような授業を展開したい。
家族関係論	笠原 良太	教員免許取得を目指す学生が多く、誠実に受講している学生が多いため、授業の総合的満足度がおおむね高かった。レジュメや資料のわかりやすさは次年度、改善する。また、食生活や住生活に関心がある学生が多いため、事例を多数示しながら、グループワークなどを取り入れて授業を展開したい。
家族社会学	笠原 良太	家族に関心のある学生が選択して受講したためか、意欲的な学生が多く、雰囲気よく授業ができた。ただし、説明が不足している点やレジュメのみにくさなどは次年度、改善していく。
家族心理学（社会・集団・家族心理学b）	長崎 勤	家族心理学についての、最近のトピックスを入れたためにシラバス通りに進まなかった面がありますが、今起こっている、現代の様々な家族の問題に関心を持ってもらえればと思います。
家族心理学演習	澁谷 泰	みなさん前期の講義お疲れ様でした。 家族心理学演習の講義受講ありがとうございました。 授業内容と方法について 内容やスピードなどは適切であったと思いますが、集計結果としてはもう少しディスカッションの時間やマナバの活用があっても良かったかもしれません。講義ごとの質問へのフィードバックなどは好評を頂けているので、継続していきたいです。 全体について 総合的に満足してもらえそうな授業であったと思いますが、集計結果としては成長実感や自己成績評価、学びとつなげるとズレがあった結果となります。カウンセリングは簡単なものではありませんが、講義を通して成長を実感でき、学びとなったと感じれるように内容の充実を目指していきます。コメントからは、ロールプレイを通じたカウンセリング体験やチームアプローチ、ひいては人間関係そのものへの学びを深めたとの感想があり、引き続き人間的な成長につながるような講義を行っていきます。 冷暖房については、折々で室温について直接みなさんに確認するように対応をしていきます。ご指摘ありがとうございました。

【2023（前期）生活文化学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
家庭教育論	水野 いずみ	大変な授業にみなさん地道に取り組んでいました。回答の内容を今後の授業に活かさせていただきます。
家庭経営論 1	高橋 桂子	皆さん、よく頑張ってくれました。まだまだ世の中には自分が知らないことが沢山あります。先生もそうです！ 謙虚に、探究心をもち、そして自分なら出来るかもというちょっとした自信も必要です。多いに羽ばたきましょう。
基礎演習 2（科学的思考法とコミュニケーション）	作田 由衣子	この授業では、課題が多く大変だったと思いますが、レポートを書く際の基本的な知識などを学ぶことができたと思います。ぜひこれからも活用してください。
基礎演習 2（科学的思考法とコミュニケーション）	笠原 良太	文献の読み方、アンケート調査、グループ報告とハードな内容だったが、受講生が積極的に取り組んでくれた。グラフ・表の作成はオンデマンド動画でレクチャーしたが、対面で復習の時間を設けるなどの工夫があってもよかった。
教育・学校心理学	長崎 勤	アクティブ・ラーニングとは何か、対話的な深い学びとは何かを、授業を通して考えてきました。今回の教育・学校心理学のなまびを通してこれからも考え続けて下さい。また今起こっている、様々な教育の問題に関心を持ってもらえればと思います。
教育学演習	田中 正浩	評価の数値は多少高いが、回答者数が1名のため、これをもって分析、評価をするのは難しい。授業を振り返ってみて、授業内容及び方法のより一層の工夫が必要であると考えている。
教育学概論	田中 正浩	アンケート結果を真摯に受け止め、受講生にとって自身の成長が実感でき、熱心に取り組みたいと思えるような、そして満足度の高い授業になるように努めていきたい。とくに、授業方法については、より双方向的にし、スライド・配付資料等をわかりやすく工夫・改善をしたい。何よりも、本授業が教職課程における基幹的科目のひとつであることを授業者、そして学習者の両者が意識し、学習者の学びやその成果（試験結果も含め）が高まるようにしていきたい。
教職論	田中 正浩	全体として良好な評価を得てはいるが、受講生のモチベーションの高さに助けられていると考えている。受講生が自身の成長を実感する、満足度の高い授業をめざし、いっそうの工夫・改善をしていきたい。
健康科学論 a（女性の体と心）	塩川 宏郷	女性が経験する身体的な変化やライフイベントを、医学的な視点から重要な点について解説した。妊娠・出産・育児について時間をかけて行った。少人数であったが学生が授業に臨む姿勢は消極的であった。
司法・犯罪心理学	塩川 宏郷	公認心理師のための必修科目であるが、オンデマンド形式のため、教科書的な知識だけではなくインターネット上の情報なども参照できるように工夫をした。試験は配布資料をみながらやれば高得点をとれる内容であったが、配布資料にアクセスすらない学生が散見されたので注意を要する。
子どもと環境	井口 眞美	環境を通して実践される保育について理解を深めてもらいたいと、実際につくる、描く活動を多く行いました。豊かな環境の中で子どもたちが様々な経験をし、多様な学びを得ていることを実感してほしいと思います。
子どもと表現	島崎 あかね 越山 沙千子	半期ありがとうございました。 コメントからは、授業で行った様々な活動を通して、子ども理解、環境構成、素材、声かけ、コミュニケーションといった様々な視点で表現について考えてくださっていることが分かり、うれしく思いました。 体験を通して、様々な素材の特性を知ることが、遊びの展開の可能性を広げることにつながります。その一方で、専門知識も重要です。理論と実践の往還によって、保育者・教育者としての力、表現力をつけていってください。これからも応援しています。
子どもの保健	塩川 宏郷	保育士国家試験にもある必修科目であるが、総じて授業態度が悪い学生が目立ち、試験結果にも如実に表れている。さらに追加レポートの内容も不十分であり、学習態度に問題がある学生が多いという印象をうけた。後期の「子どもの健康と安全」につながる科目であり、演習では授業態度を含め厳しく対応する。
子ども家庭支援の心理学	大澤 朋子 塩川 宏郷	主として子どもの発達障害、虐待について、子どもに与える精神的・発達の影響について講義した。発達障害のある子どもへの対応・家族の支援について、保育実習に行く前に知識を整理することができた。追加レポート対象者のレポートでは、ChatGPTによる解答をそのままコピーして提出した学生がいたので注意が必要である。
子ども家庭支援論	大澤 朋子	半年間の受講おつかれさまでした。実習を終えて、家庭支援の重要性への理解がぐっと深まったのではないかと思います。もっと学びたいと感じた方がいて心強く思いました。現場に出てからも学びは続きます。これからもがんばりましょう。

【2023（前期）生活文化学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
社会	田中 正浩	全体として平均的な評価を得てはいるが、受講生の目線で工夫・改善すべき点は多くあると考える。本教科の内容が、受講生の今後の教育活動に直結することを考えれば、受講生が自身の成長を実感できるように理解度を高められるような授業をめざしていきたい。
社会心理学 2	水野 いずみ	発展的な内容に意欲的に取り組んでいる姿がみられました。頂いた内容を今後活かさせていただきます。
社会的養護 1	大澤 朋子	半年間の受講おつかれさまでした。保育や教育に携わる人は、社会的養護を必要とする親子に現場で必ず出会うため、学びが欠かせない分野です。もっと学びたいと感じた方がいて心強く思います。次年度は社会的養護 2 で事例や施設見学などを通して実践的に学んでください。
初等教科教育法（国語）	井上 陽童	シラバスとの関連や、全 14 回のつながりを見直して、次年度につなげたいと思います。
消費者安全論演習	高橋 桂子	2名とも良く頑張ってくれました。1名は大学院進学、1名は千葉県高校教員（正社員）になります。
心理学概論 1	作田 由衣子	心理学の基礎を理解できた、日常生活で応用できたなどのコメントが見られました。これからさらに専門的な心理学の授業を受けることになると思いますので、その足掛かりにしていだければと思います。
心理学研究法入門 1（心理学研究法）	中山 友則 作田 由衣子	研究法は内容的になじみがなく難しく感じた方も多かったのではと思います。Excelの使い方やレポートの書き方は今後も必要になる知識だと思うので、ぜひ活用してください。
心理検査法 1（心理的アセスメント a）	長崎 勤	グループワークが十分に出来、良かったです。心理検査が何のために行われるか、検査を受け、結果を受け取る子供、保護者の気持ちを考えられる検査者になって下さい。
心理調査法 1	水野 いずみ	日々の演習に積極的に取り組んでいる様子がみられました。回答いただいた内容をふまえて、今後の授業をさらによりよくしていきたいと思います。
人体の構造と機能及び疾病	塩川 宏郷	本科目は公認心理師になるための必修科目であるが、社会人として持つべき解剖学・生理学的知識および疾患についてを臓器別に概説するものである。公認心理師をめざさない学生も常識として持っておきたい内容を講義した。試験内容は、授業中に説明したのから出題しており、資料をみたりインターネットなどの情報を参考にすることも可能な形式で行ったが、一般的に成績は低めであった。後期の「健康科学概論」につながるものであり復習することと、一層の努力を期待したい。
図画工作	井口 眞美	一人一人、とてもユニークな発想力をもっていて、こちらも楽しく授業ができました。小学校の図画工作でも、子どもの発想の芽を摘まないよう、一人一人の良さを生かした授業をしてください。
生涯発達心理学 a	塚原 拓馬	総合的にみて本授業に対する一定の満足度を頂いた。より授業の質向上のため、授業内容の更新と講義方式の改善をしていきたい。
生涯発達心理学演習 a	塚原 拓馬	理解度や総合的な満足度は一定以上の評価を頂くことができた。今後は回答率をより高めるように努めていきたい。
生活デザイン入門	高橋 桂子 中野 裕美子	履修生の皆さん、半期、2つの科目、同時履修、お疲れ様でした。友達が感想で「なんでそうなるのか、どうしたら求められるのかと考えることで、計算力だけではなく思考力も身についた。」と書いてくれました。とっても嬉しいコメントです。自分で考えるということは、人間だからこそ出来ることです。考えよう、考えよう、考え抜こう！！
生活経済論演習	高橋 桂子	履修生の皆さん 企業訪問、楽しかったですね。 現場から学ぶことは多いのです。大学だけが社会ではない、現場こそ、社会です。学びましょう。
生活心理演習（大学から社会へ）	高橋 桂子	お疲れ様でした。
生活文化概論	田中 正浩, 高橋 桂子, 水野 いずみ, 塚原 拓馬, 井口 眞美, 長崎 勤, 作田 由衣子, 島崎 あかね, 大澤 朋子, 塩川 宏郷, 井上 陽童, 笠原 良太, 野尻 美枝	小児科学のなかでも子どもの発達や精神医学に関連する領域の解説と、SDGsを意識した開発途上国の子どもの生活について口述した。子どもの発達に良い影響を与える絵本やまんがについてレポートを通じて学生の意見を聴くことができた。

【2023（前期）生活文化学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生活文化史 1		生活文化論の理論に関する説明が多く、難解かつ退屈な内容になってしまったので、次年度以降はわかりやすく解説するなど改善する。
体育	島崎 あかね	幼小コースのみの授業のため、人数が少なく運動あそびや体育の種目によっては体験的な学びが十分に実施できていないところもありますが、皆さんが積極的に実技に取り組んでくれたと思います。また、幼児期の運動あそびと小学校での体育がどのように連携・関連し合っているかを理解し、自分たちで運動遊びや種目に繋げる運動を考えて「遊びマニュアル」の作成に生かすことができたのではないかと思います。 後期の「初等教科教育法(体育)」でも引き続き、指導場面に即した内容を取り入れながら、今後の実習やボランティア活動に繋げていけるようにしたいと思っています。
知覚・認知心理学 b	作田 由衣子	質問への回答がわかりやすかった・復習になって理解が深まったなどのコメントがありました。他の学生からのコメントを見ることで、違った視点に気づけるのもよかったですと思います。なるべく丁寧に取り上げるようにしているので、これからも続けたいと思います。
保育・教育指導の基礎	井口 眞美 大澤 朋子 井上 陽童 野尻 美枝	保育・教育現場に向き、実際の様子を知ることで、保育・教育への関心が増したと思います。その一方で、保育者、教師としての不安も具体化したかもしれません。 2年次の「保育・教育指導の実際」では、更に実践力を高めるべく、現場での経験を大切に授業を進めていきます。楽しく現場に関わりながら学習を進めていきましょう。
保育・教育指導の実際	井口 眞美 大澤 朋子 井上 陽童 野尻 美枝	1年次に続き、保育・教育現場での学びが深まったことと思います。 各施設の役割や保育者・教師の関わり方についても、より見えてきたことでしょう。 3年次の本実習に向け、更に専門性を高めていきましょう。
保育カリキュラム論	田中 正浩	アンケート結果からは、授業内容及び方法について、受講生の視点で工夫・改善すべき点があると受け止めている。本教科の学習内容が、受講生の今後の保育活動に直結することをより意識し、わかりやすく、身に付くような授業をめざしていきたいと考える。
保育学	井口 眞美	保育、子どもについての関心は高まりましたか。 実習や講義での学びを、今後、子どもに出会った時の関わりにも生かしてください。
保育原理 1	野尻 美枝	入学して初めて学ぶ「保育」の基礎概論となる本科目は、歴史、思想、制度から保育の実際、今日的な課題に至るまで幅広く学ぶ性格をもっています。たとえ話を多く用いたことが理解の一助になったようで良かったです。 他方、暗記型学修を避けたい意図から、板書やPPTの利用を最小限にしたことが、「この理解で合っているのだろうか？」という不安を招いていたことを知りました。今後の課題として善処したいと思います。 皆さんが作成した授業ノートは、今後、保育の道を歩む上で必ず見えない力となってあゆみを支えてくれることと思います。保育の種を大切に育ててください。
保育実習指導 1	松井 利恵	初めの実習に向け準備よくがんばりました。後半はお互いの報告から学び合いました。
保育実習指導 1	大澤 朋子 野尻 美枝	初めの実習準備よくがんばりました。後半はお互いの報告から学び合いました。
保育実習指導 2	大澤 朋子 野尻 美枝	実習報告会までがんばりましょう。
保育実習指導 2	松井 利恵	実習報告会までがんばりましょう。
保育者論	田中 正浩	アンケート結果を真摯に受け止め、受講生にとって自身の成長が実感でき、熱心に取り組みたいと思えるような授業にしていきたい。とくに、授業方法については、より双方向的にし、スライド・配付資料等をわかりやすく工夫・改善をしたいと考える。
保育内容指導法（言葉）	野尻 美枝	今般の結果をふまえ、指導計画と実践の両方を取り入れながら理解を深め、より望ましい保育のあり方を探究することが、概ね達成できたのではないかと思います。実践に向けた準備は、自宅学修によるところが大きいため、今後はもう少し主体的に予習・復習の取り組みにも注力できるよう工夫することを課題にしたいと思います。
保育内容総論	井口 眞美	保育の総合性、遊びを通じた保育実践に関する理解が深まることを目的として、授業を進めてきました。映像等を多用しましたが、映像の中から見出したテーマやキーワードを復習し、保育の基本を理解するよう心がけてください。